

## 平成23年1月期 第1四半期決算短信

平成22年6月11日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ナイスクラブ  
 コード番号 7598 URL <http://www.niceclaup.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成22年6月14日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 菊地 博巳  
 (氏名) 杉山 敏郎

TEL 03-6418-4649

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年1月期第1四半期の連結業績(平成22年2月1日～平成22年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第1四半期	2,777	2.2	79	—	86	—	26	—
22年1月期第1四半期	2,718	—	△24	—	△13	—	△32	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
23年1月期第1四半期	2.52	—
22年1月期第1四半期	△3.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
23年1月期第1四半期	10,189	7,657	74.9	730.76
22年1月期	9,924	7,744	77.8	739.47

(参考) 自己資本 23年1月期第1四半期 7,631百万円 22年1月期 7,722百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
22年1月期	—	0.00	—	12.00	12.00
23年1月期	—	—	—	—	—
23年1月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成23年1月期の連結業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期	5,850	3.7	60	—	62	—	△10	—	△0.96
連結累計期間	12,520	1.8	420	41.3	424	40.3	152	213.2	14.63

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年1月期第1四半期	10,834,000株	22年1月期	10,834,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	23年1月期第1四半期	390,500株	22年1月期	390,500株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	23年1月期第1四半期	10,443,500株	22年1月期第1四半期	10,443,500株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、一昨年秋以降の景気後退局面から海外経済の緩やかな改善を背景に一部には景気回復の兆しが見られたものの、不安定な雇用情勢や個人消費の落ち込みが続き、依然として厳しい景況感の中で推移いたしました。

当アパレルないし小売業界におきましては、消費者の生活防衛意識の高まりにより、低価格志向・節約志向への意識は引続き強く、厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当第1四半期連結会計期間において、直営店の出店4店舗、退店6店舗を行い、直営店舗数は2店舗減少の125店舗となりました。

売上高につきましては、4月の天候不順による厳しい外部環境はあったものの、メインブランドの「one after another NICE CLAUP」が好調に推移し、前年同四半期と比べ増加いたしました。一方、販売費及び一般管理費につきましては、不採算店・低採算店の退店を継続したことによる人件費及び減価償却費の削減により、前年同四半期と比べ減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の売上高2,777百万円(前年同四半期比2.2%増)、営業利益79百万円(前年同四半期 営業損失24百万円)、経常利益86百万円(前年同四半期 経常損失13百万円)、四半期純利益26百万円(前年同四半期 四半期純損失32百万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ264百万円増加し10,189百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加262百万円、商品の増加296百万円等に対し、受取手形及び売掛金の減少303百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ352百万円増加し2,532百万円となりました。これは主に、買掛金の増加395百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ87百万円減少し7,657百万円となりました。これは主に、利益処分による配当金の支払による減少125百万円に対し、四半期純利益による増加26百万円等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ260百万円増加し3,594百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は403百万円(前年同四半期349百万円)となりました。

増加の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益71百万円、売上債権の減少額316百万円、仕入債務の増加額416百万円であり、減少の主な内訳は、たな卸資産の増加額296百万円、法人税等の支払額66百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は28百万円(前年同四半期57百万円)となりました。

これは主に、支出は、有形固定資産の取得による支出71百万円、敷金及び保証金の差入による支出18百万円であり、収入は、敷金及び保証金の回収による収入51百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は116百万円(前年同四半期116百万円)となりました。

これは、配当金の支払額であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成22年3月12日に公表いたしました業績予想の見直しは行っておりません。

当企業集団の取扱う衣料品や雑貨などのファッション商品は、気象条件により売上が変動しやすく、天候不順等の気象状況により業績に影響を及ぼす可能性があります。また、当業界は、バーゲンセール期間があり、その動向により、売上高及び売上総利益率が変動し業績に影響を及ぼす可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年4月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,433,140	4,171,085
受取手形及び売掛金	872,882	1,176,526
商品	714,059	417,201
原材料及び貯蔵品	15,333	15,672
その他	145,044	165,805
貸倒引当金	△2,479	△2,692
流動資産合計	6,177,980	5,943,598
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産合計	652,912	616,603
無形固定資産		
無形固定資産合計	24,928	28,134
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,604,638	1,628,398
保険積立金	939,503	939,064
その他	791,392	770,635
貸倒引当金	△1,441	△1,441
投資その他の資産合計	3,334,093	3,336,656
固定資産合計	4,011,934	3,981,394
資産合計	10,189,915	9,924,992
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,189,878	794,088
短期借入金	220,000	220,000
未払法人税等	67,187	78,148
引当金	88,540	34,220
その他	460,318	552,145
流動負債合計	2,025,924	1,678,602
固定負債		
長期未払金	317,633	317,633
退職給付引当金	189,324	184,055
固定負債合計	506,958	501,689
負債合計	2,532,882	2,180,291

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年4月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,520	768,520
資本剰余金	807,750	807,750
利益剰余金	6,210,448	6,309,415
自己株式	△126,904	△126,904
株主資本合計	7,659,814	7,758,781
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△27,844	△35,790
為替換算調整勘定	△296	△357
評価・換算差額等合計	△28,141	△36,148
少数株主持分	25,359	22,068
純資産合計	7,657,032	7,744,700
負債純資産合計	10,189,915	9,924,992

## (2) 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年4月30日)
売上高	2,718,916	2,777,769
売上原価	1,123,223	1,110,741
売上総利益	1,595,692	1,667,028
販売費及び一般管理費	1,619,871	1,587,418
営業利益又は営業損失(△)	△24,179	79,609
営業外収益		
受取利息	1,547	805
為替差益	6,292	1,981
持分法による投資利益	2,966	3,971
その他	1,050	1,035
営業外収益合計	11,857	7,794
営業外費用		
支払利息	1,061	1,041
その他	88	142
営業外費用合計	1,149	1,184
経常利益又は経常損失(△)	△13,471	86,219
特別利益		
固定資産売却益	—	837
貸倒引当金戻入額	—	213
特別利益合計	—	1,050
特別損失		
固定資産除却損	10,336	15,712
減損損失	6,107	—
特別損失合計	16,443	15,712
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△29,914	71,558
法人税、住民税及び事業税	24,020	63,420
法人税等調整額	△23,296	△21,509
法人税等合計	723	41,911
少数株主利益	1,623	3,291
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△32,261	26,355

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△29,914	71,558
減価償却費	74,263	66,792
減損損失	6,107	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	144	△213
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,651	5,268
受取利息及び受取配当金	△1,547	△805
支払利息	1,061	1,041
為替差損益(△は益)	△4,586	△1,206
持分法による投資損益(△は益)	△2,966	△3,971
固定資産除却損	10,336	15,712
売上債権の増減額(△は増加)	322,581	316,782
たな卸資産の増減額(△は増加)	△137,371	△296,519
仕入債務の増減額(△は減少)	222,589	416,020
その他	△90,303	△120,116
小計	383,045	470,343
利息及び配当金の受取額	1,492	946
利息の支払額	△1,078	△1,086
法人税等の支払額	△34,012	△66,380
営業活動によるキャッシュ・フロー	349,446	403,823
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△41,993	△71,169
無形固定資産の取得による支出	△4,380	△278
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,677	8,828
敷金及び保証金の差入による支出	△33,733	△18,151
敷金及び保証金の回収による収入	20,895	51,191
その他	△2,357	1,543
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,892	△28,035
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△116,441	△116,698
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,441	△116,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,270	1,206
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	178,383	260,296
現金及び現金同等物の期首残高	3,130,799	3,333,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,309,183	3,594,282



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。